

スポーツ史 学会だより

第144号

2022年3月25日発行

スポーツ史学会事務局

〒174-0053 東京都板橋区清水町92-1

東洋大学総合スポーツセンター

谷釜研究室内

TEL : 03-6454-3182

E-mail : tanigama@toyo.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2022年2月28日現在)

1) 会員総数227名

(正会員207名、学生会員20名)

賛助会員1機関1名

2) 会費納入状況

2022年度納入者数 5名

2021年度納入者数 180名

2020年度納入者数 213名

2019年度納入者数 213名

2018年度納入者数 214名

3) 今年度会費収入総額 1,371,000円

2. 会費納入のお願い

今年度会費(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第159回 2022年3月11日 オンライン形式にて開催

【編集委員会】

第3回 2022年3月11日 オンライン形式にて開催

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2022年1～3月号が事務局に届いています。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。

なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp>からも閲覧可能です。

5. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度にスポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆様にお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。ご希望の会員にお分けしますので、事務局までご連絡ください。送料は事務局で負担いたします。

6. スポーツ史学会第36回大会について

第36回大会は、以下の通り開催予定です。

期 日: 2022年12月3日(土)～4日(日)

会 場: 奈良教育大学 (井上邦子会員)

7. 事務局の移転について

2022年4月より、学会事務局が移転します。新たな事務局は、次の通りです。

＜新事務局＞

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28
十文字学園女子大学 人間生活学部 健康栄養学科
神田研究室内
スポーツ史学会事務局 神田俊平
E-mail : s-kanda@jumonji-u.ac.jp

8. メーリングリスト作成および会員情報の集約について

現在、スポーツ史学会ではメーリングリスト作成及び会員情報の集約を行っています。未登録の方は、下記のいずれかの方法で会員情報をご登録下さい。

- 1) QRコードを読み取りGoogle Formsに入力



- 2) 本学会だよりと同封の「会員情報登録用紙」に入力した情報を事務局にe-mailで送信ないし郵送
- 3) スポーツ史学会HPから登録フォーム(Google Forms)に入力

II. 理事会報告

第159回理事会

第159回理事会が次の通り開催されました。

期 日： 3月11日(金) 14時00分～17時00分

形 式： オンライン会議(Zoom)

出席者：松本芳明(会長)、瀧元誠樹(理事長)、鶴木千加子、市場俊之、佐々木浩雄、林 郁子、矢野裕介、松浪 稔、井上邦子(学会大会担当)、谷釜尋徳(事務局)、神田俊平(次期事務局)

欠席者：なし

議長：瀧元誠樹

1. 議事録確認

- 1) 第158回 理事会議事録の確認
- 2) 2021年度 総会議事録の確認

2. メール審議

- 1) 会員情報の集約用フォーマットについて
- 2) 「ひすぼ」第112号の特集テーマおよび設定趣旨について

3. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 会員情報の集約の進捗状況について
- 3) 「スポーツ史研究」第35号の編集進捗状況について
- 4) 「ひすぼ」第111号の編集進捗状況について
- 5) 第35回学会大会会計報告
- 6) 日本学術振興会賞の推薦について
- 7) スポーツ史学会 第36回大会について
- 8) その他

4. 審議事項

- 1) 2023年度学会大会(第37回大会)当番校について
- 2) 学会賞・奨励賞について
- 3) 年間計画について
- 4) その他
 - ① 役員改選選挙について
 - ② 新規事業「スポーツ史学会研究助成」(仮称)について

5. その他

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2022年3月発行予定の第35号の編集作業が終わり、会員に向けて発送しました(「学会だより」144号に同封)。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けておりますが、第36号に掲載を希望する場合は、原則として5月末までにご投稿ください(ただし審査状況によりこの限りではない場合もあります)。

投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認下さい。

投稿先は、次の通りです。

〒480-1197

愛知県長久手市片平二丁目9

愛知淑徳大学 健康医療科学部 矢野研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

yyano@asu.aasa.ac.jp

IV. 会報『ひすぽ』報告

1. 『ひすぽ』特集テーマの募集について

現在、第113号以降の特集テーマを募集していますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会・種別変更

2021年12月1日～2022年2月28日の期間において、会員の入会・退会・種別変更はありませんでした。

2. 所属変更について

2021年12月1日～2022年2月28日の期間において、会員の所属変更の届け出はありませんでした。

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

なお、会員の皆様への諸連絡を円滑にするために、メールアドレスに変更があった方は、必ず事務局までお知らせ下さい。

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の方は、会員資格を喪失します。

現在、3名の方が、2019年度以降の年会費未納となっております。2021年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当する会員は至急会費の納入をお願いいたします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。

学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いいたします。